

# 受 験 の し お り

受験当日までに本しおりを熟読し、不明な点があれば事務局までお問い合わせください。  
 受験者の皆さんには健康に留意され、試験当日は日頃の力を遺憾なく発揮してください。

## 1. 試験会場

- 学科北部会場 市民交流プラザふくちやま 会議室 4-2 (4 階)  
 (〒620-0045 福知山市駅前町 400 番地)
- 学科南部会場 京都市聴覚言語障害センター 研修室 1・2 (2 階)
- 実技会場 京都市聴覚言語障害センター 研修室 1・2 及び聴言室 (2 階)  
 (〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町 2 番地)

## 2. 試験当日のスケジュール

	12 月 14 日 (土)			12 月 15 日 (日)	
	午前 学科試験 【北部会場】	午前 学科試験 【南部会場】	午後 実技試験 (パソコン)	午前 実技試験 (手書き)	午後 実技試験 (手書き)
①待機場所 入館開始	08 : 30	08 : 45	11 : 45	08 : 45	12 : 00
②試験会場 入室開始	09 : 00	09 : 00	12 : 20	08 : 45	12 : 00
③説明開始	09 : 30	09 : 30	12 : 30	09 : 00	12 : 30
④試験開始	10 : 00	10 : 00	13 : 00	09 : 30	13 : 00
⑤試験終了	11 : 30	11 : 30	※終了次第、 順次解散	※12 : 40 解散 予定	※終了次第、 順次解散

※12/14 午後・12/15 午後の受験者は試験終了次第、順次解散ですが、終了は時刻までおよぶ場合があります。

### <注意>

- ①「待機場所入館開始」時刻になりましたら、待機場所 (1 階入口付近) へ入館できます。
- ②「試験会場入室開始」時刻になりましたら、上階の試験会場へ入室できます。
- ※「試験会場入室開始」時刻になるまでは、上階に上がらず、1 階待機場所でお待ちください。
- ③「説明開始」時刻までに、試験会場への入室を完了してください。
- ※公共交通機関が遅延した場合も、説明開始後の試験会場への入室は認められません。
- ※指定された時間外の待機場所・試験会場への立ち入りや無用な場所への立ち入りは、  
 ご遠慮ください。
- ※会場の駐車場は利用できません。公共交通機関を使用してください。

### 3. 持ち物

- 【共通】 ・受験票 ・受験のしおり
- 【学科試験】 ・HB～Bの鉛筆またはシャープペンシル ・消しゴム
- 【手書き実技】 ・油性中字ペン ・手袋 ・練習用ロール及びロール入れ  
※本番用ロール及びロール入れは持参不要です。  
※ペン、手袋には名前を書かないでください。
- 【パソコン実技】 ・入力用パソコン（下記3点の条件を満たしていること）  
1. IPTalk がインストールされている  
2. 前日にウイルスチェックを済ませている  
3. LAN 接続が可能な IP アドレスを設定している  
・LAN ケーブル ※必要がある人はLAN アダプター

#### <注意>

試験会場では、試験終了後会場を出るまで携帯電話の使用はできません。

電源を切り、指定の封筒に入れた上で、カバンに入れていただきます。

試験会場（建物）を出るまで封筒から出さず、電源は入れないでください。

緊急連絡等がある場合、下記連絡先を伝えていただいて、連絡を取ることは可能です。

電話 075-841-8337 京都府・京都市要約筆記者認定試験 事務局（京都市聴覚言語障害センター）

### 4. 学科試験について

#### 【試験中、机の上に置けるもの】

- ①受験票
- ②HB～Bの鉛筆またはシャープペンシル
- ③消しゴム
- ④腕時計（アラームの鳴らないもの、計算機・通話・通信機能のついていないもの）

### 5. 実技試験について

#### (1) 試験方法

音源（試験問題）を聞いて、一人で筆記または入力をします。

試験問題は1問（約10分）です。

筆記または入力された内容をスクリーンに投影し、ビデオカメラで撮影します。

受験番号順に、2名同時に実施します。

#### 【手書き】

OHCは設置されています。補助（サブ・引き手）はいません。

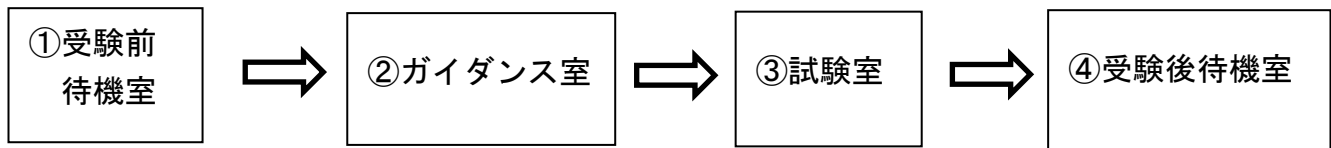
自分でロールを（向こう側へ）送りながら書きます。

#### 【パソコン】

自身の入力用パソコンを、HUBを通して表示用パソコンとLAN接続します。

## (2) 当日の流れ

以下のとおり部屋を移動します。移動の際は係員の指示に従ってください。  
元の部屋には戻りませんので、荷物をすべて持って移動してください。



※15日午前受験者のみ受験後待機室に移動します。

### ①受験前待機室

指定された席で待機します。受験の順番により待機時間が異なります。  
待機中、参考書等の閲覧に制限はありません。

#### 【手書き】

持参したロールや紙に筆記練習をすることができます。

#### 【パソコン】

パソコンで入力練習をすることができます。

電源に限りがあるため、練習時の延長コードは各自で持参してください。

※パソコンでインターネットやメールなどを利用することはできません。

### ②ガイダンス室

受験票による本人確認の上、受験番号順に2名ずつガイダンスを実施します。  
試験問題のテーマをここでお伝えし、試験室での準備手順を説明します。  
※試験室での手順については、資料を配付します。

【手書き】ペンや手袋を準備します。

【パソコン】パソコンの起動等の準備をし、起動したまま試験室へ移動します。

### ③試験室

指定された席に着き、ガイダンス室で配付した資料に沿って準備をします。

#### 【手書き】

頭がOHCカメラに映り込まないように注意してください。OHCに頭が入り込み撮影に支障をきたす場合は、係員が肩に触れて合図をしますので姿勢を正してください。

#### 【パソコン】

持参したパソコンに予測不能な機器トラブルが生じた場合を除き、試験時間延長等の措置は講じません。

また、ログは保存しない設定とし、保存した場合は不正とみなします。

入力画面設定は自由ですが、8人モニター・連絡窓・前ロールの各ウィンドウは不要です。

<注意>

他の受験者の映像を故意に見た場合や、「手を止めてください」という指示に従わない場合は不正とみなし、受験を無効とする場合があります。  
受験後に確認された場合も同様ですので、ご注意ください。

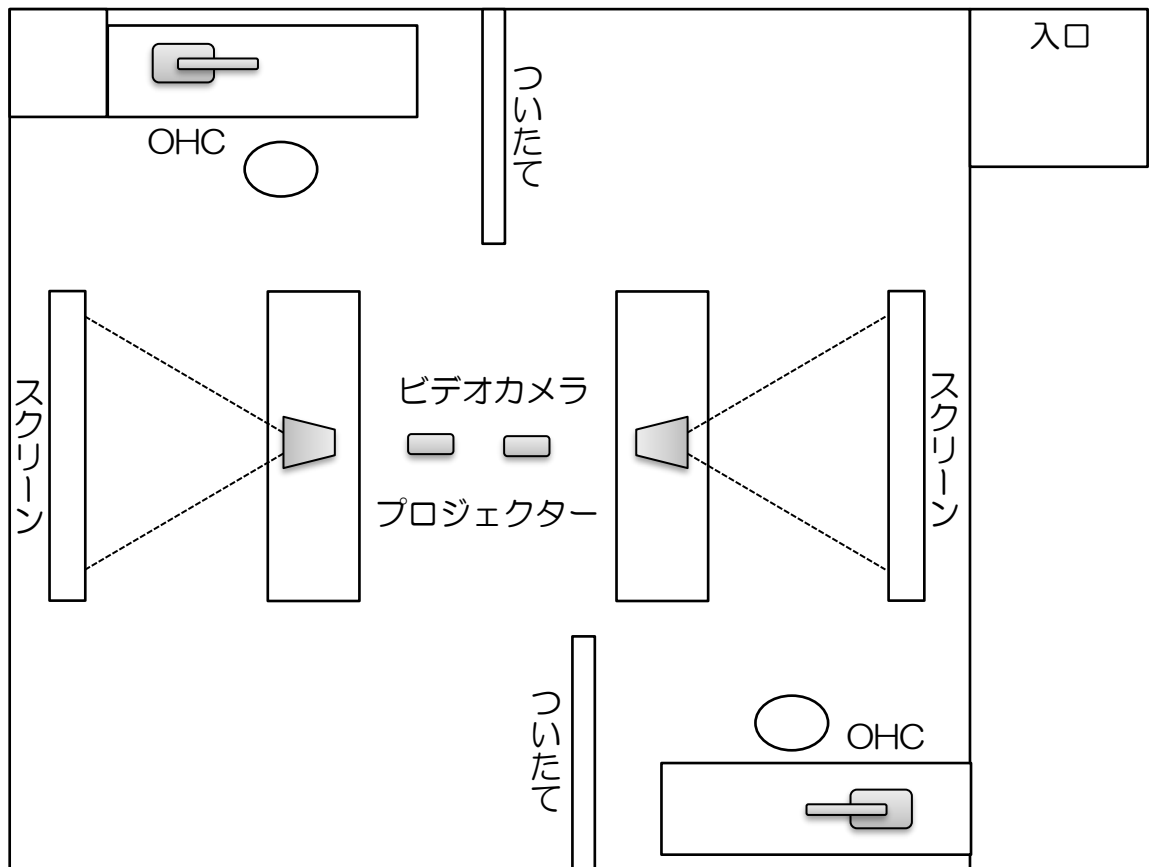
①受験後待機室

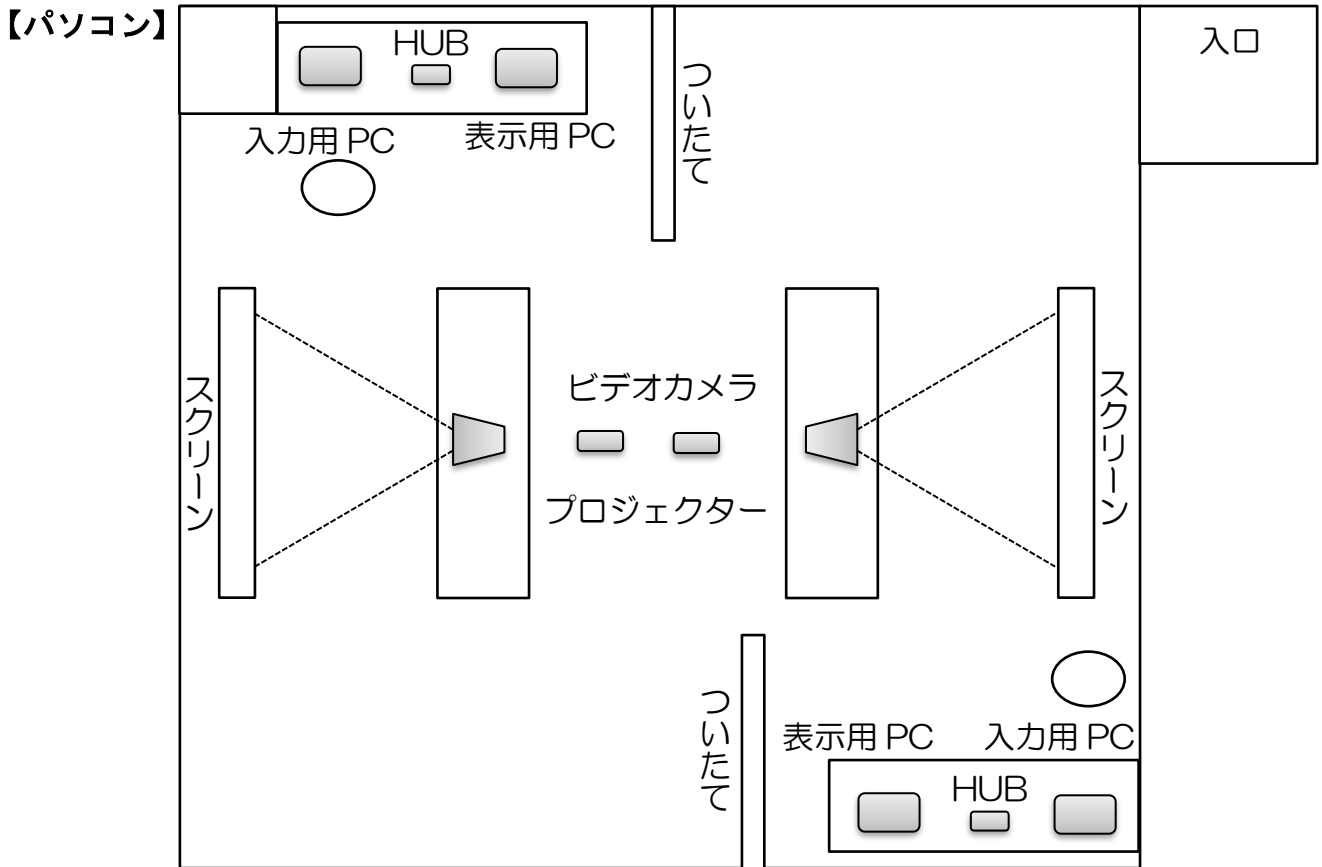
15日午前の受験者は、係員の指示に従い、私語をせず移動してください。

②試験室の様子

※下図はおおよそのイメージです。実際とは多少異なる場合があります。

【手書き】





## 6. その他注意事項

- ・ 14日の実技受験者は館内（ロビー）で昼食をとることができます。  
15日の受験者は館内で昼食をとることはできません。
- ・ 会場の室温が調整できない場合があります。調節のできる服装で来場してください。
- ・ 会場によっては、スリッパに履き替えが必要になります。（スリッパはこちらで用意します）  
履き替えやすい靴でお越しください。

## 7. 試験結果の通知

2020年3月中旬（予定）、受験者に郵送にて通知します。

### 【問い合わせ先】

京都府・京都市要約筆記者認定試験 事務局

（京都市聴覚言語障害センター 地域第一福祉部） 電話 075-841-8337

※試験当日、不測の事態が生じた場合は、速やかに問い合わせ先にご連絡ください。

※天候不良等により、事務局から緊急のご連絡をする場合がございます。

075-841-8337（京都市聴覚言語障害センター）及び 0774-30-9000（京都府聴覚言語障害センター）  
の番号登録をお願いします。